



札幌会場篇

一度に28棟のモデルハウスが見られる道内最大級の住宅展示場。インフォメーションセンターでは、住宅設備機器関連のカタログや会場内のモデルハウスプラン集も常時備えています。休日には、お散歩しながら気になったモデルハウスを“ちょっと見学できる”そんな時間を楽しめる住まいの遊園地です。

住友林業

随所に北海道ならではの素材やインテリアをちりばめたこだわりの邸宅。木の質感を贅沢に生かした、落ち着いた空間が印象的です。

2階の水回りとクローゼットにかけての収納部分は一見の価値があり!生活に必要なモノが使いやすくなる工夫と、計算された動線・収納・高さ・奥行きの絶妙な設計に“なるほど”とうなずいてしまいます。UTと洗濯+洗濯物干しスペースを同フロアにし、洗面スペースをフリースペースの裏手に。そして、浴室と寝室の間にWICを設置。家事スペース兼洗濯スペース横には、フラットバルコニーへの出入り口も完備。明るく風通しのよい空

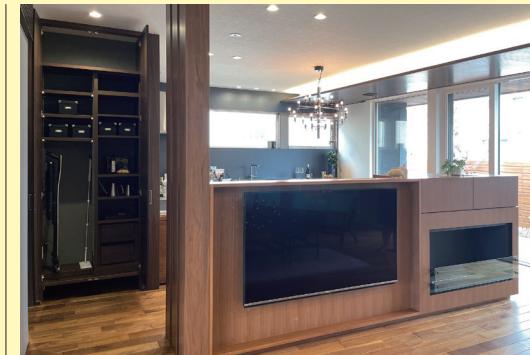
間は、日々の家族の健康を応援してくれます。平面図では見えてこない、この“考え抜かれた間取りの工夫”は、ぜひ実際に体験していただきたい場所です。

1階は、水平ラインを強調した開放感のあるLDKと和室の客間を設置。キッチン・ダイニングはグレイッシュな質感に仕上げ、ワインセラーや食洗機などはオーダーならではの良さを醸し出しています。テレビボードとその背面を生かし、大空間を目線より少し下の位置で仕切ったゾーニングは見事です。

実際の生活における気遣いが細部に施され、統一感のある仕上がりで上質な暮らしを楽しませてくれるモデルハウスです。



水回り動線がスムーズ
手前は洗面スペース



TVボード兼間仕切り収納でLDKをゆるやかにゾーニング



開放感のあるLDK。大開口窓からは景観が楽しめる



ダイニング・キッチンを「住まいの中心」に配置



オープンタイプのキッチン。食洗機や収納も充実



2階にワイドな主寝室。大容量のWICも便利

ユニバーサルホーム

キッチンを中心に回遊動線を意識した快適空間を体感できる、実際の生活に近いコンパクトタイプのモデルハウスです。

自慢のキッチンは、ワイドで食洗機もあり、背面収納も充実。

ダイニングテーブル側にも収納を設け、カトラリーをまとめて置いたり、来客用のおもてなしセットを常備したり。キッチンに行かなくても食事の準備がカンタンにできる仕組み。リビングに散らかりがちな、ちょっとした書類や文具の収納にも便利な場所です。

リビングはあえて、キッチンから階段ホールで分離した部分に独立させて配置。家族でワイワイ楽しむ食の時間から、

食後にゆったりテレビや動画を楽しむ団欒へと、ゾーニングを施しています。

モデルハウスを見学する際は、毎日の家事や暮らしをイメージしながら、“未来のマイホーム”をリアルに計画してみてはいかがでしょうか。現在のお皿やカップ、ボウル、調理器具、電化製品の種類や数を確認しておき、新居へ持ち込むモノ、新しく買い換えるモノを決めておく。トースター、ジューサー、1台分が変わるだけでも、作業台のレイアウト・コンセントの数や位置は変わってきます。

住まいの細部に至るまで、満足できるマイホームづくりのために、モデルハウスを上手に活用していきたいですね。



住宅収納スペシャリスト
整理収納アドバイザー
宅地建物取引士
米村 大子
Hiroko Yonemura

家事効率の良い住まいは“片づけやすさ”に比例します。のべ900件以上の片づけの現場を解決してきた整理収納アドバイザーの目線と住宅収納の専門家=住宅収納スペシャリストの目線で「おうち時間が快適になる収納の見どころ・イチオシポイント」をお伝えしていきます。